

# 沖退教だより

第 49 号

連帯 平和 親睦

沖縄県退職教職員会

会長 仲村 勝彦

〒902-0066

那覇市大道172-6

教育会館内

電話 098-886-7788

FAX 098-886-7787

2024年8月14日(水)

## 第55回定期総会

### 懇親会も再開

#### 米兵による少女暴行事件に抗議決議

本会の第55回定期総会が6月26日、教育福祉会館で開催されました。コロナの影響を受けることなく、やっと従来通りの総会を開催することができました。懇親会も再開し、八重山支部、中頭支部、那覇・島尻支部合同の余興もあり、久しぶりに和やかな懇親会となりました。

総会当日の新聞報道で、またしても米兵による少女暴行事件が報道されました。米兵の蛮行に対して怒りに満ちた総会となりました。総会では沖退教として抗議決議をすべきだとの緊急動議が出され、全会一致で可決しました。「米兵による少女誘拐暴行事件糾弾！ 政府・外務省・沖縄県警の隠蔽に抗議する決議」として、内閣総理大臣・外務大臣・沖縄県警本部長宛に郵送しました。

総会では、八重山支部が支部の定期総会で可決した「与那国町長の『住民説明会』及び『改憲集会』における発言の撤回を求める」特別決議を沖退教としても確認することを決定しました。

## 宜野湾市長選挙は9月8日

### 辺野古新基地建設に反対するオール沖縄候補の

#### 桃原イサオさんの勝利のため全支部からの応援を

市長の急逝に伴う宜野湾市長選挙が、9月1日に告示され、8日に投開票されます。本会は「玉城知事を支え、辺野古新基地建設に反対する候補者の勝利を目指し、取り組みます」との選挙方針に基づき、桃原イサオさんの推薦を決定し取り組みます。岸田政権は、代執行の名のもとに県民の声を完全に無視し、辺野古での工事をやりたい放題に強行しています。政府の暴走を阻止するためにも何とんでも桃原イサオさんの勝利を勝ち取りましょう。全支部から宜野湾市在住の知人・友人に「桃原イサオさんよろしく」の声掛けをお願いします。

# 教育関係 4 団体で記者会見

## 米兵による少女誘拐・暴行事件への抗議

沖教組・高教組・沖退教・高退教

県内の教育関係4団体は7月2日、県庁記者クラブにおいて相次ぐ米兵による女性への暴行事件に対し、抗議の記者会見を行いました。

昨年12月、米軍嘉手納基地所属の空軍兵による凶悪な性暴力事件が発生していたことが6月26日に明らかになりました。しかも、事件発生から6カ月もの間、沖縄県への連絡がなかったことは由々しき問題です。さらに、今年5月にも在沖米海兵隊の兵士が女性に性的暴行をして負傷させ、起訴されていた事実が発覚しました。

私たち4団体は、子どもの生命と権利を守る教育関係者として、少女の尊厳を踏みにじった蛮行に強い怒りをもって記者会見に臨みました。「米兵による少女誘拐・暴行事件への抗議及び要請」として、内閣総理大臣・外務大臣・防衛大臣・駐日米国大使宛に郵送しました。



4団体での記者会見



8・10沖縄県民大集会

「欠陥機オスプレイの飛行停止と普天間飛行場の閉鎖・返還を求め、

『米兵の少女暴行と政府による事件隠蔽』を糾弾する

8・10沖縄県民大集会」

上記の長いタイトルの県民集会が8月10日午後4時から、「ユニオンですからドーム宜野湾」で開催され、2,500人が参加しました。集会名からしても、いかに沖縄県民の人権・生命・財産が虐げられているかが伺えます。集会には多数の本会会員の参加が見られました。今後とも平和で安心・安全な生活環境を取り戻すべく、県民と共に諦めることなく闘い続けていきたいと思います。